



MONTHLY NEWS

京都画廊連合会ニュース

THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS

2013
3月号

No. - 455

リヒテンシュタイン
華麗なる侯爵家の秘宝

オーストリアとスイスの間にあるリヒテンシュタイン侯爵家は、500年以上にわたってヨーロッパ美術の名品を収集してきた。その数は3万点に及び、英国王室に次ぐ世界最大級の個人コレクションである。本展では世界屈指のルーベンス・コレクションの中から名品8点を公開。ルネサンスからバロック、新古典主義までの西洋絵画史を辿るコーナーでは、ラファエッロ、クラナッハ、レンブラント、ヴァン・ダイクら巨匠たちの名画のほか、19世紀前半に中欧で流行したビーダーマイヤー様式の優美な絵画も並ぶ。

ウィーン郊外にある侯爵家の「夏の離宮」は華麗なバロック様式を特徴とし、侯爵家の所蔵する絵画、彫刻、工芸品、家具調度が一室に並べられている。本展ではその室内装飾と展示様式にもとづいた「バロック・サロン」を設け、華やかなバロック宮殿の雰囲気再現している。侯爵家の珠玉の絵画コレクションから選りすぐられた名画や工芸作品の数々は、春を迎える京都を美の世界から彩る必見の展覧会である。

と き / 3月19日(火)～6月9日(日) 9:00AM～5:00PM

と ころ / 京都市美術館 (月曜休館)

京都市左京区岡崎公園内 ☎075-771-4107

ペーテル・パウル・ルーベンス
「マルスとレ・シルヴィア」1616-17年頃

開館50周年記念特別展

交差する表現 工芸 / デザイン / 総合芸術

京都国立近代美術館が国立近代美術館京都分館として開館したのは1963(昭和38)年春のこと。当時、京都の地場産業である陶芸や染織など「工芸」に重点を置いて欲しいとの要請により発足した同館の運営は、展覧会開催や収蔵方針にも工芸分野に焦点を当てた配慮がなされてきた。

50周年を記念する本展は、明治時代からの我が国の工芸動向を再考しながら、改めて今、優れた伝統の継承が行われる一方、もはや工芸の域を脱してジャンルを超えて共鳴し合う「表現」にこそスポットを当ててみようとする。

全館を使った二部構成の展示により「工芸」の「交差する表現」を探る第一部では、明治時代から万国博覧会に出品された工芸品が海外で高く評価され、国内勲業博覧会でも日本画を忠実に再現した染織品が注目を浴びる一方、アールヌーヴォーの影響をはじめとする東西の交流やデザイン意識の確立、建築とも呼応するジャンルを超えた総合芸術の様相などを探る。第二部は同館のコレクションの歴史を俯瞰する展示となる。絵画、彫刻、デザインやファッションに至るまで、近接領域との緊密なつながりの中で工芸を見つめる姿勢により収集された陶芸、染織、ガラス、ジュエリーなど約150点を中心に、改めて半世紀の歴史と工芸コレクションの魅力を紹介する。(毎週金曜：夜間開館午後8時まで)

と き / 3月16日(土)～5月6日(月) 9:00AM～5:00PM

と ころ / 京都国立近代美術館 (4/29、5/6以外の月曜休館)

京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111



会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	(水)	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111		改修工事のため休館														開館50周年記念特別展(月曜休館) 交差する表現 工芸 / デザイン / 総合芸術													→5/6				
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151		全館休館																														特別展 狩野山楽 ・山雪	→5/12
京都市 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	祇園祭 - 黒主山の名宝 - (~4/14) / 京都府コレクション 雛人形名品展 (~3/31)																															
	3F	「こころの京都百選」完成記念特別展 日本画 こころの京都																															
	4F																																
	5F	第26回全国 シルバー 書道展 (京都展)		第12回 福知山市 佐藤太清賞 公募美術展			アイトワ人形教室 第20回記念展 "めぐる季節のなかで" 京都現代書藝展		佐々木宏遠 書作展		第56回あまがつ会人形展 第26回面風會展 - 能面・狂言面 - 新日美京都巡回展																						
	6F	面匡会 能面展															い け な な		澄虹書道 教室展														
別館		souvenir days in kyoto								光 悦 会		京 都 ア ー ト フ リ ー マ ー ケ ッ ト		京 都 大 学 高 松 伸 研 究 室 建 築 作 品 展																			

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31									
		曜	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	②	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①									
		PAT in Kyoto 京都版画トリエンナーレ																																								
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	京都教職員美術展	第19回游墨展					第8回 再興新創美術展					リヒテンシュタイン 華麗なる侯爵家の秘宝					→6/9																								
		京都芸術高等学校「卒業制作展」	第31回ザ・スペース展										日本大判寫眞展					第45回かこう会展																								
		新芸術展京都巡回展	日本山岳写真協会関西支部展					第29回 公募京都水彩展					京都染色美術展覧会					第55回書窗展					第52回新作家集団展																			
		独立美術京都春季展	川島テキスタイルスクール修了展																																							
	別館	全子ども会(自由画)美術展					新日本書道書友会					京都上京児童美術研究所 児童作品展					第12回関西版画会展					児童画 国際交流展																				
京都府立文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	京都教育大学					第44回新協京都展(洋画)					新匠工芸会春季展					Q人の作品展(平面・立体)					汎具象春季展(洋画)																				
	2F	美術科卒業・修了制作展					京都教育大学彫塑研究室制作展					第8回 彩り・紐ぐ〜それぞれの2013〜					関西美術院展(洋画)																									
	3F						第一回 瓜生『八猫会』グループ展(日本画)										三餘会書展																									
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007		耐震改修工事のため休館																														→4月中旬										
①	何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	あさぎ夢みし 上野憲男展(月曜休館)																																								
①	高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	グループプレシヤス(日本画)					西浦武 作陶展					一願-畠中光享展(日本画)					室井東志生展(日本画)					-京の春 青山緑水- 現代煎茶道具展					→4/2														
		グラントホール	山本高樹 昭和幻風景ジオラマ展																																							
①	大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	染・奥野弘久展					色絵磁器 伊藤北斗展					アントワヌ・アンリ 来日絵画展					丹波 栗田莊平作陶展					宝永たか子 絵画展					→4/2														
		ミュージアム	華道京展																														→4/2									
①	中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323	京を紡ぐ はんなりズム-現代作家による京都百景展-(月曜休館)																																								
①	並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	春季特別展(月・木休館) 七宝・時をめぐる鳥と蝶																														→7/21										
①	美術館「えぎ」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	知られざるミュシャ展 - 故国モラヴィアと栄光のパリ -																																								
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31									
		曜	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①	月	火	②	木	金	土	①	月	火	水	木	金	土	①									
①	アートギャラリー北野 中京区三条河原町東入 221-5397	1F	常設展																														チェン・チアン展					→4/1				
		2F	京都外国語大学写真展					謝 炳鑑 作画画及風水書道展																																		
①	アーツスペース虹 三条上通都ホテル隣 761-9238	志方未央展(平面)					矢津吉隆展 Who am I(月曜休廊)					松前美保展(インスタレーション)					小池茉祐展(陶)																									
①	アーツスペース東山 東山区三条神宮道東入 751-1830	開廊10周年記念展前期(月曜休廊)					開廊10周年記念展後期(月曜休廊)					臨時休廊																														
①	Art Spece MEISEI 中京区寺町竹屋町上ル 744-0122	京都 素造会展					MEISEI「新鋭作家選抜展-日本画-」VOL.1					休					VOL.2					ノブコ・ウエタ展 森の記憶「家」					→4/7															
①	アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 761-9401	ポストカード展(月曜休廊)					常設展(月曜休廊)					MINORU OTA 作品展 他(月曜休廊)																														
①	イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372	三好彩個展(平面)(日祝休廊)																														→4/13										
①	一心堂画廊 中京区烏丸通六角下ル 211-1013	常設展(日本画・洋画)																																								
①	芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	木版画常設展(月曜休廊)																																								
①	絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137	常設展																																								
①	延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552	常設展示(ガラス・陶磁器)					和田純子 primavera-春-(耐熱ガラス)										杉江智 ガラス展					→4/16																				
①	御池画廊 北区小山上総町20-2 492-3083	洋画/日本画常設展(日祝休廊)																																								
①	カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996	常設展 秋野不矩・浅野 均・川端健生 小池一範・小嶋悠司・中野弘彦																																								
①	画廊おかざき 左京区岡崎神宮道西側 761-0027	現代工芸作家常設展																																								
①	画廊きよみず 東山区清水五条坂 525-2062	日本画常設展																																								

①: 企画および常設を中心に活動する画廊 ②: 貸画廊

あさき夢みし 上野憲男 展

と き／2月22日(金)～3月20日(祝) 10:00AM～6:00PM
ところ／何必館・京都現代美術館(月曜休館)
京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311

栃木県那須にアトリエを構え、四季折々の自然の中で独自の制作を続ける画家、上野憲男。画面全体をブルーグレーで塗りこむことの多い作風から、「青の画家」として国内外で高い評価を得ています。

深みを帯びた色彩の中をアルファベットや幾何学模様が自由に飛び交う上野の作品は、詩的な叙情性に富み、私たち鑑賞者に豊かなイメージを喚起させます。

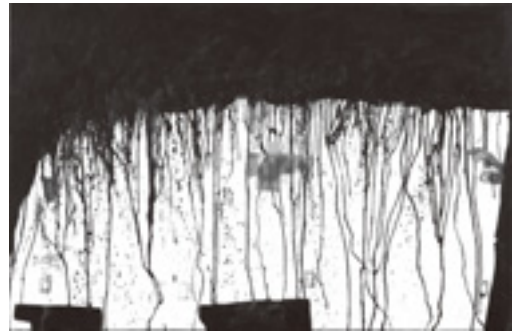
近年、従来の上野作品の特徴であったブルーグレーの世界から「原色」へと新しい表現を切り開いた上野憲男。赤・黄・緑・青などキャンバスに散りばめられた鮮やかな原色と上野の得意とする複雑なマチエールが融合し、その世界観により深い味わいを与えています。

また、今回UENO NORIO BOXシリーズとして発表される箱は、上野憲男の記憶やメッセージが織り込まれ、ユーモア溢れるものになっています。3回目の個展となる当展覧会では、2009年から2013年までの5年間にわたって制作された作品、約100点を厳選し展覧いたします。

抽象絵画の可能性に挑み続ける上野憲男の作品を、この機会に是非ご高覧ください。

サイン会

3月2日(土)、3月17日(日) 午後2:00より
記念出版『あさき夢みし 上野憲男 作品集』 2,800円
<http://www.kahitsukan.or.jp>
主催/財団法人 京都現代美術財団



「冬の散歩道」 2012年



UENO BOX 「Adiós」 2010年

服部しほりの日本画

一柝の音、響く一

と き／3月2日(土)～3月16日(土) 10:30AM～6:30PM
ところ／蔵丘洞画廊(会期中無休)
京都市中京区御池通寺町東入ル ☎075-255-2232

期待の新人か、稀代の新人か。

服部しほりは一点一点の作品に全身全霊をかけている。作品を創り上げる時に、例えば細密な書き込みを、例えば余白の取り方を、例えば限界までの薄塗りを、次の作品ではこうしてみよう、と常に挑戦している作家である。

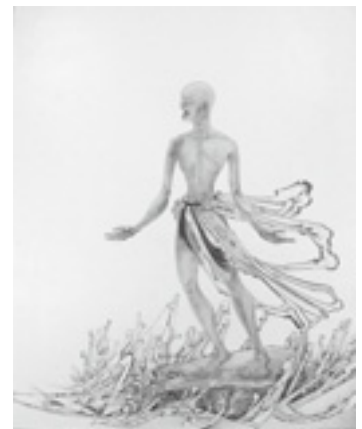
それゆえか、どの作品も独特で見どころが多いため、一筋縄ではいかない。ある時は伊藤若冲ばりに細密な鶏を描いたと思いきや、金剛力士像のように力強くもユーモラスな人物を描くこともあり、それらは伝統的な日本画や昔話を彷彿とさせながらも、若い作家の斬新な発想と合わさることで物語性溢れる新しい作品となる。

ありきたりな落ち着きや安定になど目もくれず、発展途上の勢いのままがむしゃらに筆を走らせる、それは若さゆえのものかもしれない。しかし黎明期の作家にしか出せない煌きのようなものが見られるとすれば、それこそ今この時の作品群ではないだろうか。

作家にとって院修了という大きな転換期の展覧。是非ご高覧下さい。



「鶏図」 20P



「なのおちて」 100F

服部しほり略歴

1988年 京都市左京区岩倉生まれ。
2011年 京都市立芸術大学美術学部日本画専攻卒業。
2013年3月、京都市立芸術大学修士課程美術研究科絵画専攻日本画修了。

三好 彩 個展 「火」

と き／3月9日(土)～4月13日(土) 11:00AM～7:00PM

ところ／イムラアートギャラリー (休廊日:日、月、祝日)

京都市左京区丸太町通川端東入東丸太町31 ☎075-761-7372

赤、青、黄、緑、ピンク、グレー、黒、白など様々な色彩の油絵具が、時に厚く、ダイナミックに重ねられ、力強い存在感で迫ってきます。描かれるモチーフは、体内の臓器を想起させるような曲線や、シンメトリーの図柄、具象とも抽象ともとれる不思議な形体で、それらが、強烈な色彩で画面いっぱいに広がります。幼少期から抱えてきた言葉にできない感覚やイメージを描いているが、「自分の感覚を人に伝えるのはとても難しく、言葉にすると違うものになってしまう。完成した作品は、まるで自分の分身のようである」と言います。不安や違和感といった感情からイメージし、描くことが多く、一見不穏で混沌とした世界のようなのですが、常に自己の内面に向き合い、無垢で純粋な印象をも与え、見る者に強烈に訴えかけてきます。三好が内に秘める、他人のうかがい知ることができない様々な記憶や感情が、独特で鋭敏な感覚で描き出されます。

本展のタイトル「火」は、生命力、エネルギー、生きていること、源など、これらを統合してシンプルな単語で表したと言います。大胆な筆遣いで描かれる、自由奔放で、エネルギー溢れる作品群を是非ご高覧ください。

オープニングレセプション：3月9日(土) 17:00～

三好 彩 略歴

1986 大阪府生まれ

2012 京都市立芸術大学美術学部油画専攻 卒業

主な展覧会

2009 「京都市立芸術大学作品展」京都市立芸術大学 (京都)「油画専攻前期展 オイルショック」京都市立芸術大学 (京都)「三人展忘年会」SoHo Art Gallery (大阪)

2010 「京都市立芸術大学作品展」京都市立芸術大学 (京都)「油画専攻前期展 おとめなんかじゃない」京都市立芸術大学 (京都)「ツマモノ展」GALLERY ANTENNA (京都)「U35・500人アーティスト小作品販売EXHIBITION」

2011 「京都市立芸術大学作品展」京都市立芸術大学 (京都)「世界でいちばんかわいい12人！」京都市立芸術大学 (京都)「油画専攻前期展 HAKKOU」京都市立芸術大学 (京都)「京都市立芸術大学作品展」京都市立芸術大学 (京都)

2012 「極並佐・黒宮菜葉・三好彩 展」渋谷ヒカリエ 8 / CUBE1, 2, 3 (東京)

2013 「火」イムラアートギャラリー (京都)

受賞

2012 京都市立芸術大学作品展 市長賞 パブリックコレクション 京都市立芸術大学



「ブレインホース機の下で」

制作年：2012

素材：油彩、ペンキ、パネル

サイズ：162×291cm

小倉正志展「都市」— 希望と欲望

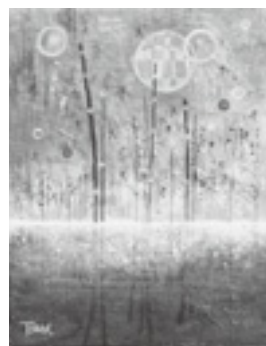
と き／3月16日(土)～4月7日(日) 11:00AM～7:00PM

ところ／ギャラリー白川 (月曜休廊) (東山安井信号東入ル南下ル)

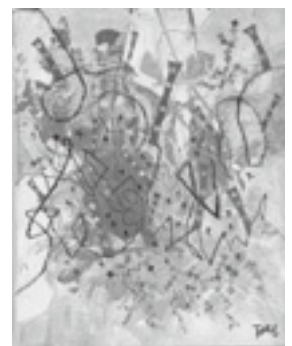
京都市東山区祇園下河原上弁天町430-1 ☎075-532-2616

小倉が「都市」を描き始めたのは、今から17年も前になります。当時、彼の描く「都市」は、空へ空へと伸びていこうとする「高層ビル」や「輝く塔(タワー)」であり、光を放ちながら生命体のようにダイナミックに増殖を続けるエネルギー体としての「都市」であり、そこに息づきながら翻弄される人間の姿でした。

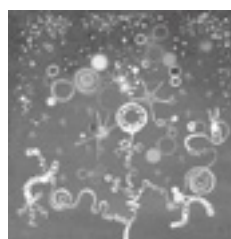
「都市」を描き始めて6年ほど経った頃から、彼の作品に柔らかな色彩や丸い形が登場し、「都市」の中で息づく人間の「希望」や「欲望」といった心象風景を「都会」の風景に描き込み始めます。ギャラリー白川が初めて彼の作品を紹介した頃です。それからさらに10年が過ぎ、彼が描く「都市」には高層ビルも塔(タワー)も姿を消して、「都市」の心象風景のみが広がっていく。そんな作品も登場し始めています。今展では、新作を中心に近作約25点(50号～0号まで)を展示。「都市」と同じように変貌続ける小倉の新作「都市」の風景をお楽しみいただきたいと思います。ギャラリー白川では4年ぶり、3回目の作品紹介になります。



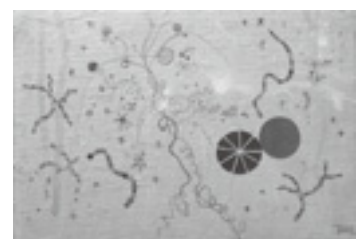
「バイエリア」2010
キャンバスにアクリル・他



「ストロベリー・クリーム」2010
キャンバスにアクリル・他



「無邪気な夜」2010
キャンバスにアクリル・他



「都市に棲息する生物たち」2011
キャンバスにアクリル・他

シスコとみんなで花の宴

と き／3月15日(金)～4月21日(日) 1：00PM～7：00PM

ところ／ギャラリー宮脇 (月曜休廊)

京都市中京区寺町通二条上ル東側 ☎075-231-2321

山下清、丸木スマに比肩する素朴絵画の突出した画家、塔本シスコ (1913～2005) の生誕100年記念展。波乱に満ちた前半生をのりこえた50歳を過ぎてから絵を描きはじめての作者は、芸術好きの家族に囲まれ、身近にある小さな自然を愛し、あるがままに日常を生きることによって、92歳で亡くなるまでの約40年間に膨大な点数の絵を制作しました。ヴァン・ゴッホのように力強い筆跡で、アンリ・ルソーのように画面いっぱいに密に描き込んだ作品には、生命のエネルギーが爆発しています。それはきわめて個人的な題材ですが、画家の人生のすべての時間が溶け合ったような不思議な絵の前で、鑑賞者は、シスコの生きた長い時間と世界のすべてを体験することになるでしょう。「ほんとうの絵」とは、いつまでも生き続ける画家の「生」そのものなのです。

本展では、画家が愛した花々を題材にした作品を多数出品し、会場は花の宴さながらとなります。春暖の一日に是非お出かけ下さい。

★3月中に谷川晃一氏によるトークイベントを予定しています。

初日までにお問い合わせ下さい。

記念画集刊行「シスコと生きる」

塔本シスコの代表作を網羅したカラー小図録。特別寄稿に谷川晃一 (画家)、いしいしんじ (小説家)、石川浩司 (exたま ミュージシャン、役者)、服部正 (兵庫県立美術館/横尾忠則現代美術館学芸員)、正村タカシ (熊本県宇城市立不知火美術館館長)、そして画家の家族による追想文や座談を掲載。見る読む楽しみを併せ充実した構成。会場にて頒布 (2000円)。



「ポタンちゃんの好きな花の中でタノシイね。でも油断大敵よ。」油彩100F 2



「母の日カーネーション」油彩15F



「ツバキ花」8F油彩

知られざるミュシャ展

—故国モラヴィアと栄光のパリ—

と き／3月1日(火)～3月31日(日) 9：00AM～8：00PM

ところ／美術館「えき」KYOTO (会期中無休)

JR京都駅・ジェイアール京都伊勢7F隣接 ☎075-352-1111

アルフォンス・ミュシャ (1860-1939) は、オーストリア帝国の支配下にあった南モラヴィア地方 (現チェコ共和国) に生まれた。ウィーンとミュンヘンで美術を学んだ後パリに出て、下積み生活が続いていたが、1894年の暮れに舞台女優サラ・ベルナルの公演「ジスモンダ」のポスター制作の依頼を受けた。1895年の新年にポスターが巴里の街頭に貼り出されるやいなや、ミュシャは一夜にしてパリ中の話題をさらい、画家として一躍スターダムにのしあがった。1900年のパリ万国博覧会ではパビリオンの装飾をまかされるなど、アール・ヌーヴォーが別名「ミュシャ様式」と呼ばれるほど、アールヌーヴォーの旗手として地位を不動のものとした。

商業的成功を取めたミュシャは、1910年、故郷モラヴィアに帰郷。1918年に

チェコスロバキア共和国成立に当たってはほとんど無償で、紙幣、切手、国章などをデザイン、またプラ

ハ市庁舎ホールの装飾を手がけた。パリの華やかな時代とは異なり、晩年は祖国への想いを描き続けた。

本展では、ミュシャの故郷にある「チマル・コレクション」を中心に約160点の作品により構成される。同コレクションは、医学者チマル博士の個人コレクションで、親の代より長年にあたり形成されたもの。日本では初公開となる。



「スラヴィア銀行」(部分) 1907年 リトグラフ



「エリシュカ」1932年 油彩



「少女の肖像」1910年 木炭

中国現代アート 陳 墻 Chen Qiang チェン・チャン
 = 芸術に言語・解釈はいらない =

と き／(第1期)

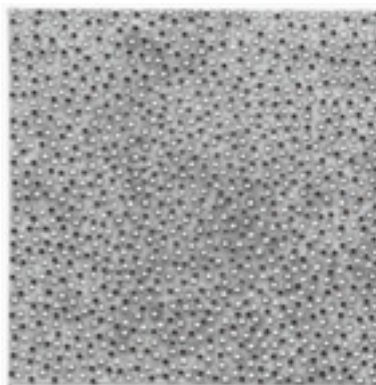
3月27日(水)～4月1日(月) 11:00AM～7:00PM

ところ／アートギャラリー北野1F (主催：三条祇園画廊)

京都市中京区河原町三条東北角1F ☎075-221-5397

著しい成長のエネルギーに満ちた中国の現代アートは、今や世界市場が熱く注目するジャンルです。特に上海では文化大革命以降いち早く前衛藝術の機運が芽生え、現代抽象画作家が大きく頭角を現したエリア。当ギャラリーではこの上海を中心とした抽象画の流れを「上海抽象派の現状」というテーマで、シリーズで作家をご紹介します。

第一弾に取り上げる作家は、“陳 墻 Chen Qiang チェン・チャン”1960年生まれの上海抽象派の重鎮です。エナメルのようにつややかに光るドット。画面を埋め尽くすドットの静かな存在感が特徴的です。『鑑賞者が頭ではなく心でみてほしい』と作家は言います。中国の現代アート収集でも有名な福岡アジア美術館やヨーロッパの美術館などでも所蔵されている 陳 墻 Chen Qiang チェン・チャン。関西でまとまって紹介するのは、今回が初めての企画となります。また、異なる空間で作品をご覧頂けるよう、展示時期・会場を2期、2か所に行っています。是非ご高覧ください。



〔作品07-48〕2007
 30×30cm 墨、アクリル

(第2期) 2013年4月3日(水)～4月7日(日) 12:00～6:00PM

会 場 ギャラリー三条祇園 (主催：三条祇園画廊)

京都市中京区寺町通御池上ル トミタヤビル2F ☎075-221-6401

フランス印象派の陶磁器 1866-1886
 —ジャポニスムの成熟—

と き／3月9日(火)～6月9日(日) 9:00AM～5:00PM

ところ／滋賀県立陶芸の森 陶芸館 (祝日以外の月曜と5/7休館)

滋賀県甲賀市信楽町勅旨 ☎0748-83-0909

19世紀の後半、のちに「印象派の陶磁器」と呼ばれるフランスの陶芸作品が数多く制作されたが、これまでまとまった形で日本に紹介されることがなかった。本展が初めての展覧会である。

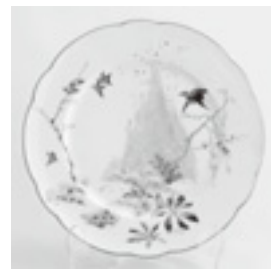
フランス印象派の銅版画家フェリックス・ブラックモンは、日本美術の影響を受けた西欧の芸術家のひとりである。彼は自らの版画の中でも花鳥画などの浮世絵に着想を得て制作している。1867年のパリ万国博覧会に出品された食器セット〈セルヴィス・ルソー〉で、ブラックモンは斬新な発想で葛飾北斎の『北斎漫画』などから動植物のモチーフを取り入れ、それまでの食器のデザインに変革をもたらした。その後、華麗なテーブルウェアで知られたアブランド社のパリ、オートゥイユ工房の美術監督となり、ジャポニスムに影響を受けた新しいデザインで様々なテーブルウェアを次々と手掛けた。1870年代中頃には、後に「印象派の陶磁器」と呼ばれる絵画タッチで草花を彩ったやきものが人々を魅了した。

その後1880年代初めにアブランドのプロメ通りの工房を任されたエルネスト・シャブレは、素地に焼締陶器を取り入れ、装飾を担当した芸術家とともに日本的な図柄を駆使した水差などを制作し、また東洋の釉薬研究にも着手したのである。

本展では、印象派スタイルの絵付けをした陶磁器をはじめとして、19世紀後半、フランスが憧れた東洋や日本の美術が色濃く反映されたテーブルウェアや陶芸作品が紹介される。フランス印象派の新しい美への果敢な挑戦は、陶芸の世界にも影響を与え、それまでのアカデミックな美術のルールから新たなスタイルへ導き、自然を賛美するジャポニスムと合流しながら、フランスに新たな陶芸を開花させたのである。



〈ルソー〉シリーズ「鶏に花図」
 1867年



〈パリジャン〉シリーズ「雪」(皿)
 1876年



「薔薇図花瓶」1876-1883



「風景図花瓶」1876-1883

会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
				金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
企	貸	画廊 後素堂	中京区新町丸太町下ル 231-0938	moetacu out 01 「HAGAKI Party」																	→4/21														
企	画	画廊 彩雲	宇治市折居台1-4-40 23-1468	常設展 (土・日・祭日休廊)																															
企	画	画廊 たづ	東山区神宮道三条西入ル 771-8225	日本画常設展																															
貸	画	画廊 ビーナズ	三条大橋東一筋目上ル東 771-3104	創作雑道具展 (工芸) (原田幸子)							第56回第2日曜写真会 作品展 (絵画)							土橋藍個展 (絵画)																	
貸	企	ぞおんギャラリー八坂	東山区祇園町南側 525-1717	徳積和夫絵画教室展 (女性を描く-8)							洋服とアクセサリー 廣瀬光美							→4/14																	
貸	企	ギャラリー 青い風	左京区岡崎神宮道東側 752-0182	冬期休廊				蒼い風展 (PART58) (日本画・洋画・版画)				八美会有志 近作展 (洋画)				臨時休廊																			
貸	企	ギャラリー いちかわ	下京区河原町松原上ル 351-7267	貸画廊予約受付中																															
貸	企	ギャラリー M	中京区蛸薬師高倉西 221-0979	ハンサムウーマン八重と同志社を描く (松本祐佳) (9日休)																休廊															
貸	企	ギャラリー カト	中京区寺町御池下ル 231-7813	1F	日本画 グループ展		垣見映夏個展				第3回うさぎの会				第3回白峰会展				福井趙光個展																
企	貸	ギャラリー かがわ	上京区堀川出水西入 432-3558	2F	京都造形芸術大学日本画 2005年度卒同期展		旅の風展				松井芳夫展																								
貸	企	ギャラリー 河原町	中京区河原町二条上ル 231-6249	院展 日本画常設展																	→4/14														
貸	企	ギャラリー 祇園小舎	東山区四条通繩手東入 551-3828	内村天風 昆虫家個 展	佐伯浩 日本画展				第24回 楽々悠々市				もめんと麻と おしゅれ帯				第18回 虹の会絵画展																		
貸	企	ギャラリー 吉象堂	中京区三条柳馬場東 221-3955	村田光三 (陶立体) 村田和久 (平面)							島津OB絵画展																								
貸	企	ギャラリー 恵風	左京区丸太町東大路東入 771-1011	1F	伊藤学美 河股由希展		京都造形芸大版画集出版記念展 「30×30の窓」				奥田輝芳展				谷口順子展				新免泉展																
貸	企	ギャラリー 佐野	中京区寺町蛸薬師西北角 221-2767	2F	山本知代展		星野菜月展				福田季生展				宮田啓子展																				
貸	企	ギャラリー 佐野	中京区寺町蛸薬師西北角 221-2767	ご利用申込受付中 (応・展示相談)																															
会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
				金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
企	画	ギャラリー 三条祇園	中京区寺町通御池上ル 221-6401	常設展																	アートギャラリー 北野にて開催	→4/1													
企	画	ギャラリー 思文閣	東山区古門前大和大路東 761-0001	思文閣大交換会出品作品展示 (最終日17:00まで)																															
企	画	ギャラリー 白川	東山安井東一筋目南 532-2616	常設展							小倉正志展「都市」-希望と欲望 (月曜休廊)										→4/7														
貸	企	ギャラリー 翔	左京区北山通下鴨中通東 724-8154	ポストカード 展 part2		写真と手織り 二人展				七転八起展 (日本画グループ展)				アトリエミウラ 絵画教室作品展				上西秀美個展 (油彩画・色えんぴつ画)																	
貸	企	ギャラリー 16	東山区三条通白川橋西入ル 751-9238	西奥起一展 (月曜休廊) 「見ための手ざわり」 (平面)							小田中康浩展 (月曜休廊) 「EASTER」 (平面)																								
貸	企	ギャラリー 創	中京区河原町御池上ル 251-0522	常設展 鴨居玲・麻生三郎・入江西一郎・舟越桂・熊谷守一・伊藤若冲・蕭白・白隠																															
貸	企	ギャラリー 象鯨	中京区姉小路柳馬場東 253-0738	常設展 (貸ギャラリー受付中)																															
貸	企	ギャラリー 高倉通	中京区高倉姉小路下ル 221-3390	香村保司日本画展																															
貸	企	ギャラリー Little House	下京区室町四条下ル 090-9977-1559	岡村澄蒼書展							仮面窓展・京都							岡村澄蒼書展																	
貸	企	ギャラリー 鉄齋堂	東山区新門前東山西 531-6164	常設展 (6・9・18・19・28・29日休廊)																															
貸	企	ギャラリー 知 (とも)	中京区寺町通丸太町東入ル南側 585-4160	松本晴喜 油絵展		鳥彦個展「OLD AGE」 (月曜休廊)							森山理絵個展 (月曜休廊)																						
貸	企	ギャラリー なかむら	中京区姉小路河原町東 231-6632	木村克朗展 (洋画) (月曜休廊)																															
貸	企	ギャラリー 中井	中京区木屋町三条上ル 211-1253	川端英一 陶展		ろくにんとなり、				陶新波グループ展				中澤圭展				一丹波森だより - 芥川清・啓子(陶)/乾善弘(木工)																	
貸	企	ギャラリー 白梅園	北区北野上白梅町63 461-0427	白崎信子 ガラス作品 常設展																															
貸	企	ギャラリー ヒルゲート	中京区寺町三条上ル 231-3702	1F	三宅洋一展		市野英樹 (二紀) 二人展				ウォーターカラー 橋本真弓				鶴身幸男展 (油彩)				長谷川宏美展 (国画会)																
貸	企	ギャラリー 美楽堂	東山区神宮道三条上ル 761-9710	2F	市川曜子展		本田希枝 (独立) 二人展				第4回はるびの会展				村井由美子 (鉛筆)				木村隆陽展																
貸	企	京都芸術センター	中京区室町蛸薬師下ル 213-1000	柴川敏之×てんとうむしプロジェクト「2000年後の小学校」-PLANET SCHOOL																															
貸	企	京都芸術センター	中京区室町蛸薬師下ル 213-1000	めざぜミ2012「作庭から学ぶ美意識」																															

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
			金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
貸	企	ギャラリーマロニエ	3F	京都造形大学染織・テキスタイル			京都造形芸大通信制大学院 陶芸・染織教員展						(井尻雅之展 (インスタレーション))			鈴木謙彰展 (写真)																	
		河原町四条上ル東側 221-0117	4F	本村彩乃展 (写真)			京都造形芸大通信制大学院 染織展			甲斐扶佐義写真展 (月曜休廊)						真鍋宗平展 (タブローと装本)																	
		5F	京都造形大学三回生 連載制作展 (陶芸)			京都造形芸大通信制大学院 陶芸展			第9回悠々会展 (陶芸)																								
貸	企	ギャラリーみすや	中京区三条河原町西入 211-5997			月曜会 絵画展						色いろ勉強会 織物展			花夢店 服飾																		
貸	企	ギャラリー唯	左京区岡崎神宮道東側 752-0348			松崎美美子 白磁のしごと (月曜休廊)			おんな6人展			もう・そこは春 榎原昌子 (織)・中島千咲 (ジュエリー)・安宅未希 (ジュエリー・人形)			鈴木志 MEGUMI SUZUKI展																		
貸	企	ギャラリー洛中洛外	山科区清水焼団地内 595-5450			陶芸作品常設展示						谷口左和子陶展																					
貸	企	ギャラリー龍馬	河原町三条下ル東入 211-7700			「龍馬と酢屋」常設展 (水曜休廊)																											
貸	企	ギャラリー正観堂	東山区切通新門前上ル 533-4110			常設展						クリスチャンセン 陶芸展																					
貸	企	ギャラリー宮脇	中京区寺町二条上ル 231-2321			常設展			シスコとみんなで花の宴 (月曜休廊)																								
貸	企	ギャラリー百音(もね)	左京区岡崎神宮道東側 708-2138			春の茶道具展/宮津一閑張り工房バゴバゴ展 (月曜休廊)																											
貸	企	ギャラリーヤマシタ	1号館	1F	スペースデザイン カレッジ作品展			京都川村会 (写真)			同志社大学 クラマ画会			ヨーガーズ展 (絵画) - 嵯峨美04卒 -			出曼朱展 (油彩)																
			2F	まほろば会日本画作品展												寺田みのる京滋教室 水彩スケッチ展																	
		2号館	1F	立命館大学 写真部 卒展			立命館大学美術研究部 春季学外展・卒展			同志社大学 クラマ画会																							
			2F	アトリエ 彩									みんなのポストカード展			大將軍小学校昭和30年卒業生 有志作品展																	
貸	企	京都ギャラリー	中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435			貸ギャラリー受付中																											
貸	企	京都東急ホテルギャラリーkazahana	下京区堀川通五条下ル 341-2646			西洋木工口クロ展 1970年代からのテニス写真展						曲子明良展 (日本画)																					
貸	企	京都陶磁器会館	東山区東大路五条上ル 541-1102			MANOATARI-匠の技-(職人による実演)(~3/11)/福岡さゆり・橋本満智子・高原みな子作陶展「綿々」(3/4~3/24 会期中無休)																											
貸	企	京都万華鏡ミュージアムアートスペース	中京区姉小路東洞院東入 254-7902			清交会写真展			ときおり会 織物作品展			木村剛之 写真展			絵本教室終了展																		
貸	企	京町家ギャラリー桂風	下京区仏光寺高倉東 361-4146			常設展																											
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
			金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
貸	企	京都芸大ギャラリーアクア	中京区御池通堀川東入 334-2204			もののやりかた~東京現在進行形~(現代美術)						同窓会員作品展「戦ったあとの美術-1950年代を中心に-」																					
		アンナリサとジージョイ(アニメーション)							「犬と歩行視 pt.1」(現代美術)																								
貸	企	COHJU contemporary art	中京区丸太町寺町西 256-4707			常設展																											
貸	企	堺町画廊	中京区堺町御池下ル 213-3636																														
貸	企	里見有清堂	中京区堺町三条上ル 221-5423																														
貸	企	蔵丘洞画廊	中京区御池寺町東入 255-2232			服部しほり展 - 柝音が響く - (会期中無休)						常設展 (日祝休廊) 蔵丘洞ノ棚コーナー																					
貸	企	大雅堂	東大路通福園上ル 541-7388			e.g.g.o 山口晃司展 (無休)			常設展 (日祝休廊)																								
貸	企	梅軒画廊	中京区烏丸四條上ル 221-3510			日本画・洋画常設展 (日・祝休廊)																											
貸	企	ポルタギャラリー華	下京区京都駅前地下街 365-7533			ドル ワルツⅡ展			徳力康乃・竜生二人展			藤田嗣治版画展																					
貸	企	星野画廊	東山区神宮道三条上ル 771-3670			明治・大正・昭和 名作発掘品展 (毎月曜と第1日曜休廊)																											
貸	企	松本松栄堂	中京区寺町美川上ル 212-0626			新・古書画常設展																											
貸	企	MAEDAHIROMI ART GALLERY	中京区河原町二条上ル 741-8757			常設展																											
貸	企	村田画廊	左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960			常設展 (火・祝休廊) (10:00~18:00)																											
貸	企	山総美術	岡崎神宮道西側 751-6333			休廊						休廊																					
貸	企	ヤマモトギャラリー	中京区姉小路寺町東入 231-2341			せんい つうしん きのうみた夢																											
貸	企	龍枝堂画廊	中京区寺町二条上ル 252-4120			貸画廊 申込受付中																											

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895)
 [京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中] 1年間¥2,000円です。毎月末にお手許に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。
<http://www.kyoto-art.net/>